



成ヶ島の背に昇る朝日

どうする？ どうなる？

新春インタビュー 市民が市長に聞く

教えて柳市長

～2009年 理想のまちづくりに向けて～

市民の皆さんの要望・意見とは？

日ごろ気になっている洲本市政について、市民が市長に質問。市長がズバリ答えました。

(司会：情報課職員・江沙織里)



**江** あけましておめでとうございます。柳市長、どうぞよろしくお願ひします。

はじめに市民の皆さんに新年のごあいさつをお願いします。



**市長** 市民の皆さん、新年おめでとうございます。

昨年台風も来ず、地震にも遭わず、天候の上では

本当に穏やかな一年でした。しかし、年末にかけて世界的な金融危機「経済災害」に見舞われました。今年はさらに厳しくなると思えます。

洲本市においては、特に収入面での心配があります。そこには、一時しのぎではなく、将来の発展に向けて、地味であっても確実な布石を打っていきたくと考えています。



**江** ところで市長は、ケーブルテレビ「すもとかわらばん」でも週に一度出演され、市の施策や出来事などを分かりやすくお話しています。市民の皆さんも市長に聞いてみたいところがあると思います。

そこで、市民の皆さんからの質問をVTR(映像)に撮ってきましたので、市

長に答えていただきたいと思えます。

それでは質問です。最初は、御食園横の多目的広場で開かれていた「暮れのあつたか師走市」に来ていた女性からです。



**若宮ユリ子さん** 市長さん、市役所の庁舎は建て替えるのですか？



**市長** はい。建て替えます。工事にかかる

のは今から4年後の平成25年を考えています。それは今、市の財政状況は非常に厳しいものがあり、もう少し借金を返して財政が楽になってからということなんです。

もう一つの理由は、小学校や中学校の耐震工事を先にやらなければなりません。

ちなみに現在の庁舎は、建設後45年を経過し、ずいぶん古くなっています。私は、庁舎だけを建て替えるのではなく、市役所周辺をもう少しにぎやかにしたいと考えています。というのは、ジャスコ前やいわた通りのにぎわいをもっと南の方に拡大したいからです。

そのためには、法務局や



**江** 続いても、「暮れのあつたか師走市」に来ていた小学生のお子さんから、市長にお願いしたいことがあるそうです。



**中尾修美くん** 市長さん、あけましておめでとうございます。楽しいイベントをもっといっぱいしてください。



**市長** おめでとう。あなたはイベントによく参加してくれていますね。見覚えがありますよ。

昨年、イベントをしたのは、広報すもとに紹介しただけで84回もあります。紹介しきれなかったものも含めると、かなりのイベント数があると思います。イベントは、ただその日だけのお祭り騒ぎに終わるような

ものではなく、例えばピアノコンサートを開いたら私もピアノを弾きたいなあ…。環境やエコの会議があれば、それに気を付けたいなあ…。と、参加者の心に響いたり、また将来につながるようなイベントをこれからも開きたいと考えています。



**江** 今度は、城戸アグリ公園でゲートボールを楽しんでいた、お年寄りから市長に要望があるそうです。



**入谷治さん(県ゲートボール連合淡路ブロック会長)**

ゲートボール協会につきましては、高齢者スポーツというところで、現在、色々な面から助成を受けておりますが、高齢者の健康づくりの面から、さらなる援助をお願いします。高齢者スポーツの育成についてご援助願えれば、高齢者の健康につながると思います。



**市長** スポーツに汗を流していることに大変うれしく

思います。ところで、施設の利用料金は、受益者負担というのを原則にしています。そして、高齢者のスポーツに

関しましては、スポーツ用にお金を使っていたらいいという趣旨から、老人会にも補助しているのが現状です。



**江** 続いては、今年の成人式の準備を進めている実行委員会



**方城忠訓さん(成人式実行委員会副会長)** 私たち、新成人

人の中には淡路で就職したいと言っている人もいます。しかし淡路には就職先が少ないと聞きます。この雇用問題について柳市長はどのようにお考えですか。



**市長** ご指摘のとおり本当に辛いところ

です。しかし、私の頭には、常に雇用や企業誘致のことがあります。

企業誘致という、すぐに大手企業や工業製品を作っている会社をイメージしがちですが、淡路の特性を生かすとして、第一産業と、二次産業と、三次産業「作る・加工・売る」を統合する六次産業。この六次産業という発想がいいかと思えます。

幸いなことに市内では、小売店が進出したり、県立淡路

病院の建て替え先が決まるなど、洲本の底力(魅力)が生きていると思っています。



**江** 続いて五色町商工会青年部のメンバーから質問を



**伊藤公一さん(五色町商工会青年部委員長)** あけましておめでと

うございます。市長に質問させていただきます。我々は、市民が一体となったエコキャップ運動やほたるプロジェクトなどを通じて、子どもたちに生まれ育った町への愛着と誇りを持つてを願う活動しています。市長としては20年後、その子どもたちにどんな洲本市を残してあげたいとお考えですか。

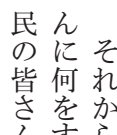


**市長** 商工会の皆さんが郷土に誇りを持って懸命に活動をしていることに敬意を表

します。洲本の特徴、淡路のほかの2市よりも優れているところは、歴史と伝統に裏打ちされていることだと思います。

先程の市役所の建て替えと同じように、本市にぎわいを持つてくることで、淡路の

中心であるということを誇示し、将来、淡路が一市になつても、その暁には洲本が中心であるという、そんな位置付けにしていきたいと考えています。ですから若い皆さん、そして子どもたちには、洲本が淡路の中心である自覚を持っていただきたいと思っています。



**江** 市民の皆さんの質問に分かりやすく答えていただきありがとうございます。ぜひ後世の皆さんもよろしくお願いします。



**江** 市民の皆さんの質問に分かりやすく答えていただきありがとうございます。

最後に、私からも一つ質問をさせていただきます。

最近、観光圏ということをよく耳にするのですが、これはどのようなことなのでしょう



**市長** 日本の国が外貨を稼ぐため、外国からのお金が

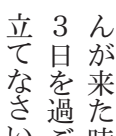
持ち込まれるよう、国は観光立国を目指しています。そのため昨年の10月1日、国土交通省の中に観光庁というもの

を発足させました。同じことがこの淡路島の中でも言えます。淡路島からお金を持ち出されるよりも、もっとほかからお金が入るよう、淡路も観光立島ということをしてPRして

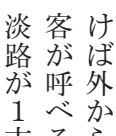
いきます。観光庁が出来た時、国では、観光を売りにしたい地域を募集しており、淡路島全体としてこれに応募しました。なかなか審査は厳しかったわけですが、全国で16地域選ばれた中の一に入りました。これは、洲本市だけでなく、島内3市はもろろの

と、国が進めているのは、民間が一丸となって積極的に観光を推し進め、外からお客さんが来た時に、淡路島で2泊3日を過ごせるように方策を立てなさいよと言っています。

私はこれが本当に上手いけば外からもっともっと観光客が呼べるだろうし、そして淡路が1市になるきっかけになるだろうと確信しています。



**江** 分かりました。最後に市長から市民の皆さんに一言



**市長** 平成21年



年。牛の歩みのごとく、一歩ずつ確実に前に進んでいきましょう。

お願いいたします。

# 洲本市議会から新年のごあいさつ



議長 和田 正昭



副議長 岡崎 稔

新年明

とところでございます。

おめでと  
うござい  
ます。

をお健やかに迎えのこと、  
心からお慶び申し上げます。  
さて、昨年は、世界的金融  
危機による景気の長期低迷化  
が決定的となり、全国的に自  
治体の財政状況が一段と厳し  
さを増す中、本市においても、  
健全財政を目指した集中改革  
プランを着々と進め、改善へ  
の取り組みに鋭意努めてきた

今後このプラン実現のた  
めの提案がなされて参ります  
が、市議会といたしましては、  
行政と緊張感を保ちつつ、正々  
堂々と議論を交わし、常に、  
市民の目線で、なおかつ、長  
期的・全市的な視点も併せ持  
ちながら、是々非々を明確に  
する審議機関として、その機  
能を十分に発揮して参る所存  
でございます。

本年も、全議員が任務を全  
うし、豊かで活力ある洲本市  
づくりに取り組んで参ります  
ので、市民の皆様方には、旧  
年に変わらぬご理解とご協力  
を賜りますようお願い申し上  
げます。

## ■ 社団法人日本PTA 全国協議会会長表彰

池 辺 幸 男 さん (新村)



洲本市PTA連  
合会、前会長の池  
辺幸男さんが、長  
年にわたるPTA  
活動の実績が認め  
られ、11月20日、  
皇太子殿下、妃殿  
下が出席された日  
本PTA創立60周  
年記念式典(東京都内)の席上、表彰  
を受けました。

池辺さんは、兵庫県PTA協議会副会  
長をはじめ、淡路地区PTA協議会会長  
や洲本市PTA連合会会長、洲本市幼稚  
園連合会会長などの要職を歴任し、PTA  
活動の推進に尽力。現在は洲本市PTA  
連合会顧問や洲本高等学校育英会本部  
の役員を務め、社会教育や地域のリー  
ダーとして活躍しています。

## 郷土を守る決意新たに 洲本市消防団出初式

新春恒例の洲本市消防団出初式が1月11日、文化体育館  
(しばえもん座)で開かれ、出席した消防団員らは火災や  
風水害のないまちづくりに向け団結を誓いました。

式典には、消防団員など約500人が出席。竹口弘之団  
長が「昨年は47件の火災が多発し、出勤機会の多い年でし  
た。住民の期待に応えるため、より一層、技術を磨き、活  
動に取り組んでほしい」と訓示。柳市長は、「市民の生命、  
財産を守る地域防災の要として精進してください」と団員  
を激励しました。また、第一線で活躍する消防団員や消防  
活動に功績のあつた退団者などに表彰状や感謝状が贈られ  
ました。

その後、洲本港に場所を移して、小型ポンプ17台を使つ  
た一斉放水。関係者などが見守る中、岸壁から放たれた赤  
や青、黄色に彩られた水しぶきが新春の空にアーチを描き、  
団員らは市民の安全を守る士気を高めました。

なお、表彰を受けた皆さんは次のとおりです(敬称略)。

### ◆ 消防庁長官表彰

【外町分団】北谷良三

### ◆ 日本消防協会会長表彰

【団本部】藤本喜代治

### ◆ 精績章

【中川原分団】西田元久

### ◆ 兵庫県知事表彰

【上灘分団】岡澤伸祐

### ◆ 兵庫県消防協会会長表彰

【団本部】小嶋康司 【千草分  
団】長谷田進弘 【由良分団】  
神瀬謙

### ◆ 精績章

【中川原分団】西田元久 【由  
良分団】神瀬謙

### ◆ 兵庫県消防協会会長表彰

【潮分団】池澤充浩

【加茂分団】倉本孝  
志 【納鮎屋分団】山下昌伯

【都志分団】岡林貞和 【鮎原  
分団】立山勇

分団】里秀夫 【広石分団】西  
田泰典

【内町分団】角邑卓也 【加茂  
分団】坂田金也 【鮎原分団】  
毛笠錦哉

### ◆ 精績章

【加茂分団】巽和宏  
【大野分団】増見昌之 【中川  
原分団】鳥飼剛将 【安乎分  
団】高津範明 【納鮎屋分団】  
滝本博和 【都志分団】坂口  
正晃 【鮎原分団】滝本行敏  
【広石分団】西川兼民 【鳥飼  
分団】齋藤秀樹、齋藤洋司

### ◆ 洲本市長表彰

【団本部】糸田浩之 【内町分  
団】三熊大 【外町分団】中野  
雅一 【物部分団】喜田裕之  
【潮分団】天和康宏 【千草分  
団】中尾知計、原口悟 【加  
茂分団】萩野智久、鳥坪利充  
【大野分団】小畑秀雄、長田  
正和、楠本芳久 【中川原分  
団】藤本昌宏、南宏光 【安  
乎分団】奥井幸見、神代敦史  
【納鮎屋分団】石田充宏 【由  
良分団】千草隆志、佐藤浩

【都志分団】川崎剛資、大西  
貴士 【鮎原分団】西島和孝、  
高津知也、池谷泰典 【広石  
分団】坂東雅則 【鳥飼分団】  
細川良一、山口佳宏 【堺分  
団】立山勇

▲ 防災への決意新たに

# 洲本市総合基本計画

「笑顔あふれる生活交流拠点・洲本」の実現をめざして  
**「元気のもと・すもと創造プラン」の冊子が完成**

平成20年度から平成29年度までの市のまちづくりの指針となる「洲本市総合基本計画」元気のもと・すもと創造プラン」が策定され、このほど冊子が完成しました。

この計画には、市のめざす将来像が示されるとともに、今後10年間のまちづくりに関するさまざまな施策が分野ごとに記されています。

## 「総合基本計画」って

なあに？

将来のまちづくりの指針となる計画として、市が策定する交流や産業、環境、教育、福祉などのさまざまな計画の中で最も上位に位置づけられます。

この計画の中では、これからのまちづくりに欠かせない「市民の参画と協働」による

まちづくりを実現するため、まちづくりの方向性と必要な施策を分かりやすく示しており、市民と行政の共通目標としての役割も担っています。

## なぜ計画を

こころの？

平成18年2月11日、旧洲本市と旧五色町が合併し、新た

な洲本市が誕生しました。それまで旧市町が、それぞれに定めた計画に基づき、まちづくりに取り組んできましたが、合併による地域の拡大やそれに伴うさまざまな行政ニーズの変化に対応するためです。

## 策定までの流れは？

計画策定には、合併協議会で策定した「新市建設計画」

を基に、市民の参画と協働によるまちづくりを実現するため、学識経験者や市議会議員など25人で行われる「洲本市総合基本計画審議会」で議論され、

答申が行われました。また、より多くの市民の声を反映するため、全世帯を対象としたアンケート調査やパブリックコメントの募集も行いました。



これらの取り組みを踏まえ、最終的な計画策定にあたっては、寄せられた意見を参考に、取りまとめ作業が行われ、昨年の3月定例議会へ提案。6月定例議会での議決を経て、本計画が策定されました。

## 計画策定の視点は？

急激に変化する社会情勢に対応し、厳しい財政状況の限られた予算の中で、本市ならではの地域資源を生かしながら、個性あるまちづくりを進める必要があります。

計画の中では、これまでの産業振興策を単に継続するだけでなく、大都市圏の近くにある観光資源を活用した「交

## 総合基本計画の構成

総合基本計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3つで構成されています。

### 基本構想

市のめざすべき将来像とそれを実現するための基本方針や施策の大綱を示しています。計画期間は平成20年度から平成29年度までの10年間です。

### 基本計画

基本構想に基づき、その実現を図るために必要な基本的施策と目標指標を体系的に示しています。

計画期間は基本構想と同じく10年間。前期5年、後期5年に区分し、必要に応じて見直しを行います。

### 実施計画

基本計画に示した施策を、具体的に実施する事業を定めます。計画期間は3年間とし、ローリング方式(毎年見直す方式)により見直し、本計画の進捗管理を行います。

なお、実施計画については、現在策定中です。

基本構想

基本計画

実施計画

流の促進」といった活力増進策を明確に打ち出しています。

加えて、コミュニティやボランティア活動、NPO(特定非営利活動法人)や企業活動との協働など、新しい形で市民や事業者と連携することで地域の活力につながる「元気のもと」を生み出し、市民生活の向上実現に取り組むことなどが示されています。

## 市がめざす将来像は？

市の特性や社会・経済の動向、市民の意向、発展課題などを踏まえ、「交流の促進・雇用の確保」「参画・協働体制の確立」「安心な暮らしの確保」

の3つの重点方向が設定されています。

また、効果的な実現に向けて、「交流・産業」、「基盤・生活」、「参画・協働」、「環境」、「教育・文化・スポーツ」、「健康・福祉」といった分野ごとに基本目標を定め、その中でより具体的な事業計画を策定し、総合的、計画的にまちづくりを進める6つの基本目標を大きな柱としています。

## 重点方向1

### 交流の促進・雇用の確保

本市は、神戸や大阪などの大都市圏に近く、また、本州と四国を結ぶ大動脈である神戸淡路鳴門自動車道が南北に

## 【施策の体系】

将来像

# 笑顔あふれる生活交流拠点・洲本 ～みんなでつくる元気な“すもと”～

元気な“すもと”のために

みんなでつくるために

みんなの笑顔のために

まちづくりの重点方向

交流の促進・雇用の確保

参画・協働体制の確立

安心な暮らしの確保

基本目標と施策の大綱

基本目標1	基本目標2	基本目標3	基本目標4	基本目標5	基本目標6
創意に満ちた活力ある交流・産業のまちづくり	安全で快適な生活のまちづくり	ともにつくる参画と協働のまちづくり	豊かな自然と共生するまちづくり	こころ豊かな人を育む教育・文化のまちづくり	健やかで生き生きと暮らせるまちづくり
観光分野を中心に交流・連携活動を進め、雇用を確保・創出するとともに、定住を促進するまちづくりをめざします	道路・施設などの基盤整備を進めるとともに、安全で安心して暮らせるまちづくりをめざします	行政と市民・事業者による協働と参画を進め、豊かさを実感できるまちづくりをめざします	人と自然が調和し、共生できるまちづくりをめざします	地域の歴史や文化を学び、郷土に誇りを持てるひとづくりをめざします	子どもからお年寄りまですべての市民にやさしいまちづくりをめざします
(1)観光の振興 (2)農林業の振興 (3)水産業の振興 (4)商工業の振興 (5)雇用・勤労者対策の充実	(1)調和のとれた土地利用の促進 (2)にぎわいある中心市街地整備と景観形成 (3)道路・交通網の整備 (4)住宅・宅地の整備 (5)水道の事業基盤の充実 (6)地域情報化の推進 (7)消防・防災対策の推進 (8)公共下水道事業の推進 (9)交通安全・防犯対策の推進 (10)消費者保護の充実	(1)市民参画と協働の推進 (2)コミュニティ活動の促進 (3)国内外との地域間交流の促進 (4)人権尊重社会の形成 (5)男女共同参画社会の形成 (6)時代に対応した行政運営の推進	(1)環境保全の推進と生活環境の充実 (2)資源循環型社会の形成 (3)公園・緑地・水辺の整備	(1)生涯学習の振興 (2)学校教育の充実 (3)青少年の健全育成 (4)地域文化の振興 (5)生涯スポーツの振興	(1)子育て支援の充実 (2)高齢者施策の充実 (3)障害者施策の充実 (4)地域福祉の充実 (5)健康づくり・医療体制の推進 (6)社会保障の充実

縦断しており、交通の要衝として重要な地位を占めています。

くりを進めます。

の手法だけでは限界があります。

治の地域づくりを進めます。

これらの特性をさらに生かし、交通アクセスの基盤強化をはじめ、観光振興や既存産業の活性化、新規起業の支援による雇用の確保など、活力

地方分権がめざす個性ある地域社会を実現し、多様化する社会的ニーズに対応していくためには、すべて行政が主体となつて対応してきた従来

このため、市民と行政が互いの役割分担を明確にしなから、あらゆる分野において市民と行政との協働体制の強化を進めるとともに、自立した自治体経営の確立、住民自

本市には、豊かな自然や地域で培われてきた伝統・文化など数多くの地域資源（風土資産）や充実した医療・福祉施設があります。

計画をもっと詳しく知るには？

こうした本市ならではの特性や既存施設を有効に生かし、豊かな自然と共生しながら、誰もが健やかで生きがいを持ち、こころ豊かに安心して暮らせるまちづくりを進めます。

今回完成した「洲本市総合基本計画（元気のもと・すもと創造プラン）」については、市役所本庁舎や五色庁舎、由良支所、みなと元気館（健康福祉館）、洲本図書館、五色図書館で閲覧できるほか、市のホームページ（<http://www.city.sumoto.hyogo.jp/kikakujuuhoubu/kikaku/soukei/soukei.html>）からご覧いただけます。

また、冊子になった完全版とダイジェスト版を市役所本庁舎（企画課）、五色庁舎（窓口サービス課）、由良支所、みなと元気館（福祉総務課）、の各窓口で、それぞれ1,500円、300円で販売しています。

そのほか「洲本市総合基本計画」について詳しくは、市企画課（☎24-7614）へお問い合わせください。

## 準備を始めていますか？

# 所得税・市県民税の確定申告

2月16日(月)  
▼  
3月16日(月)

2月16日(月)から、平成20年分の所得税・市県民税の申告が始まります。毎年、申告期限が近づいてくると、税務署や市役所の申告相談会場が混雑します。申告書はできるだけ余裕をもって作成しましょう。

市では、例年のように申告相談(受付)を行いますので、申告が必要な人は、提出する添付書類や提示する書類をあらかじめ確認のうえ、申告期間中に相談会場か洲本税務署へお越しください。

### 申告相談期間

2月16日(月)～3月16日(月)  
(土・日曜日を除く)

※申告内容や相談時間の都合で、洲本税務署で申告

### 申告受付時間

午前9時～午後3時

※混雑する場合は、受け付けの終了時間を早めることがあります。

### 地区別相談日程

左表のとおりです。

受付日	地区名	場所
2月16日(月)～3月16日(月)	洲本地域(全地区)	市役所 本庁舎
2月16日(月)～23日(月)	鮎原地区	五色中央公民館(視聴覚室)
2月24日(火)、25日(水)	広石地区	
2月26日(木)、27日(金)	堺地区	
3月2日(月)～5日(木)	鳥飼地区	
3月6日(金)～11日(水)	都志地区	
3月12日(木)～16日(月)	五色地域(全地区)	

※洲本地域では、地区別の相談日を設けていません。

### 所得税の確定申告

所得税の確定申告が必要な人  
①サラリーマンなど、主な収入が給与の人であって

も、次のような人。  
▼昨年の給与収入金額が2,000万円を超える人。

▼給与を2か所以上から受けている場合で、年末調整された給与以外の所得額の合計が20万円を超える人。

▼給与を1か所から受けている場合で、給与以外の所得(事業、不動産、年金など)があり、その所得額の合計が20万円を超える人。

②商売など個人で事業を営んでいる人、家賃や地代などの不動産所得がある人。

③土地や建物等を売却して譲渡所得がある人。

問洲本税務署 ☎2411212 (自動音声案内)

### 市・県民税の申告

給与所得のみの人(給与支払者が給与支払報告書を提出済みの場合)や、所得税の確定申告書を提出した人は市県民税の申告書を提出する必要はありません。  
市県民税の申告は、国民健

康保険税・後期高齢者医療保険料の申告も兼ねていますので、保険加入者や世帯主に所得が無くても申告が必要です。

問市税務課(本庁舎)

☎2213321(代表)

### ◆申告に必要な書類

①事前に税務署から送付されてきている確定申告書の用紙 ②印鑑 ③国民年金保険料控除証明書や生命保険・地震保険料などの所得控除証明書 ④給与、年金、報酬などの源泉徴収票 ⑤医療費控除を受ける人は、領収書や支払った医療費で補填を受けた金額のわかるもの。⑥農業で牛を飼育している人は、平成20年中の飼育牛の生年月日のわかるもの(子牛も含む)。

### 申告の控除証明

介護保険の要介護認定高齢者の障害者控除

介護保険制度で要介護認定を受けた65歳以上の高齢者で、常に就床し複雑な介護を受けているなど、市の基準により身体障害者手帳などの交付を受けている人と同程度と認められた人へ障害者控除対象認

定書を交付しています。

問市介護福祉課(みなと元気館)

☎2219333(直通)

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合、1年間に納付(納付見込みを含む)した国民年金保険料を証明する書類の添付が必要です。

「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」(ハガキ)が、昨年11月に社会保険庁から送付されています。

問控除証明専用ダイヤル

☎05701070117

※平日の午前9時～午後5時

### 税理士による相談会

◆相談場所・実施日

▽洲本商工会議所

2月20日(金)、3月4日(水)

▽五色中央公民館

2月24日(火)、3月5日(木)

◆相談時間

午前9時30分～午後4時

※正午から午後1時は休憩

時間。相談受け付けは午後3時まで。

問洲本税務署 ☎2411212 (自動音声案内)

**申告**が  
必要です！  
2月16日(月)～3月16日(月)  
**所得税から住宅ローン控除額を  
引ききれなかった人**

税源移譲により、所得税が減額となり、控除できる住宅ローン控除額が減る場合があります。平成18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている人で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の住民税(所得割)から控除できます。



住民税の住宅ローン控除の適用を受けるためには、毎年、「市町村民税道府県民税 住宅借入金等特別税額控除申告書」の提出が必要です。

**対象者** 平成11年から平成18年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている人で、平成20年分の所得税から控除しきれない額が発生した人。

**確定申告をする人**

所得税の確定申告書とともに「住宅借入金等特別税額控除申告書(所得税の確定申告を提出する納税者用)」を税務署へ提出してください。

**申告書の提出期間**

2月16日(月)～3月16日(月)

**提出場所・提出書類**

**確定申告をしない人**

「住宅借入金等特別税額控除申告書(所得税の確定申告を提出しない納税者用)」に、源泉徴収票を添付して、平成21年1月1日現在住んでいる市区町村へ提出してください。

洲本市内に住んでいる人は、市税務課(本庁舎1階) また

**申告書用紙を送ります**

平成20年度の市・県民税が洲本市で課税されている人で、申告対象者となる可能性がある人には、市から「住宅借入金等特別税額控除申告書」を1月中旬に送ります。

問 市税務課(本庁舎)  
☎ 22-3321(代表)

**インフルエンザを予防しましょう！**

インフルエンザは毎年、冬に流行を繰り返し、健康に大きな影響を与える感染症です。インフルエンザは、かぜに似た症状もありますが、急な高熱や頭痛、筋肉痛や全身のだるさ、かぜより強く現れます。こんな症状が出た時は、自分の体を守るだけでなく、ほかの人にインフルエンザうつさないためにも早めに受診しましょう。

**感染を防ぐには？**

① 人込みや繁華街への外出を控える

② 外出時にはマスクを着用する

③ 室内では加湿器などを利用して適度な湿度を保つ

④ 十分な休養やバランスのよい



⑤ 外出後は手洗い・うがいをする  
い食事を取る

**感染を広げないために『咳エチケット』！**

インフルエンザは、咳やくしゃみなど、空気中に飛ばされたウイルスを吸い込むことにより感染します。

1回の咳やくしゃみで放出されるウイルスは、1万から

10万個とも言われ、届く範囲は2〜3メートルにまで及ぶとされています。



インフルエンザの流行を防ぐため、咳などの症状がある人は「咳エチケット」を心掛けましょう。

**★咳やくしゃみが出そうになったとき...**

① ティッシュやハンカチで口と鼻を押さえ、周囲の人から顔を背けましょう。  
② せき・くしゃみのあるときはマスクを着用しましょう。

③ 咳やくしゃみを手で覆ったら、丁寧に手を洗い流しましょう。

問 市健康増進課(みなと元気館)  
☎ 22-3337

**ノロウイルス感染症・食中毒に注意！**

予防対策のポイント

**☆二枚貝の生食は控えましょう！**

かきなどの二枚貝は、十分加熱(85度、1分以上)して食べましょう。

**☆しっかりと手洗いをしましょう！**

排便後や食事前、調理前は必ずせっけんて手を洗いましょう。

問 市健康増進課(みなと元気館)  
☎ 22-3337

**フグはおいしく安全に！**

フグを正しく調理しないで食べると食中毒を起こし、死に至ることもあります。フグの処理ができる店には「フグ処理施設届出済証」を交付しています。

安心してフグを食べるために、届出済証のある店を利用しましょう。

問 淡路県民局食品衛生課  
☎ 26-2066



**振り込め詐欺に注意！**

「すぐにお金を振り込んで…」警察官を装った人からの電話で「キャッシュカードや通帳を銀行協会の人に渡して…」、「宅配便や郵便で現金を送付して…」などと言われたら、まず振り込め詐欺を疑い、すぐ家族や知人、警察に相談しましょう。定額給付金の給付を装った振り込め詐欺にも注意してください。

問 洲本警察署 ☎ 22-0110

平成21年度～

〔長寿(後期高齢者)医療保険料  
国民健康保険 保険料  
国民健康保険 税金〕

支払い方法が選択できます！

長寿(後期高齢者)医療保険料、国民健康保険料の4月以降の保険料支払い方法について、「年金からの支払い(天引き)」から「口座振替」に変更する条件が緩和されました。

合があります。手続きに必要なもの

- ① 振替口座の預金通帳
- ② 通帳の「届け印」

【手続きの場所(問い合わせ先)】

長寿医療保険料

▽市保険課(本庁舎)

☎ 24-7608

▽窓口サービス課(五色庁舎)

▽由良支所

国民健康保険料

▽市税務課(本庁舎)

☎ 24-7603

▽窓口サービス課(五色庁舎)

▽由良支所

「年金からの支払い」から「口座振替」への変更を希望する人は、届出が必要となりますので、次の担当窓口で手続きしてください。

なお、これまでの保険料・税の納付実績などにより、口座振替への変更ができない場合があります。

## 年金の請求など 各種照会はこちらまで！

### 年金の請求など 年金給付に関する照会

ねんきんダイヤル

☎ 0570-05-1165

(IP電話・PHS: 03-6700-1165)

【受付時間】月～金曜日: 8:30～17:15  
※月曜日は午後7時まで  
第2土曜日: 9:30～16:00



### ねんきん特別便に関する照会

ねんきん特別便専用ダイヤル

☎ 0570-058-555 (IP電話・PHS: 03-6700-1144)

【受付時間】月～金曜日: 9:00～20:00  
第2土曜日: 9:00～17:00

### 控除証明書に関する照会

控除証明書専用ダイヤル

☎ 0570-070-117 (IP電話・PHS: 03-6748-8882)

【受付時間】月～金曜日: 9:00～17:00

【受付期間】3月13日(火)まで

問 兵庫社会保険事務局運営課

☎ 078-291-5214 (国民年金係)

平成21年度～

市ケーブルテレビ

一括納付報奨金の交付率などが変わります！

五色地域では口座振替日なども変更

一括納付報奨金(割引額)

交付率の変更

市ケーブルテレビの基本料

金について、1年分や6か月分を一括して納付する場合、報奨金を交付していますが、平成21年度から交付率が変わります。

1年分を一括納付する場合

基本使用料の

1か月分(1,500円)

↓ 0.6か月分(900円)

6月分を一括納付する場合

基本使用料の

0.3か月分(450円)

↓ 0.2か月分(300円)

減免(全額・半額)

申請受付期間の変更

一定の基準に該当する場合、使用料の全額または半額が免除される「減免制度」の申請期間も変わります。

洲本地域

3月1日～3月31日まで

↓ 2月20日～3月20日まで

五色地域

2月15日～3月15日まで

↓ 2月20日～3月20日まで

口座振替日・支払い

方法の変更(五色地域)

五色地域においても、平成21年度から淡路島テレビジョン

が管理・運営することに伴い、

口座振替日などが変わります。

支払い方法

1か月払い↓3か月払い

※従来どおり6か月払いや

12か月払いはあります。

口座振替日

毎月10日↓毎月26日

問 市情報課(本庁舎)

☎ 22-3399 (直通)

### 洲本地域

## ケーブルテレビ改修 工事 平成21年度から 始めます！

五色地域に引き続き、洲本地域では平成21年度から第2期工事としてケーブルテレビの改修工事を行います(平成23年度完成予定)。

この改修により、地上デジタル放送への対応や最新技術を使った告知放送や有線電話、高速インターネット接続などが可能となります。

洲本地域についても、五色地域と同様、センターから加入者宅まですべて光ファイバを敷設するFTTH方式を予定しています。

工事などの日程が決まり次第、ケーブルテレビや広報紙などでお知らせします。

問 市情報課(本庁舎)

☎ 22-3399 (直通)

今日も楽しいおつきあい



# 淡路信用金庫

理事長 瀧川好美

本店	洲本市宇山
店舗	島内 20店
	神戸市 5店
	明石市 1店
	西宮市 1店

広告



第1回 洲本市バドミントンフェスティバル  
参加チームを募集します！



練習場所を開放します

市内で初めてバドミントン大会を開催します。子どもから高齢者まで、気軽に楽しめるスポーツです。初心者の人でも気軽に参加してください。

市内初のバドミントン大会のため、次の日程で練習用コート10面を設置します。大会に出場しない人も利用できます。利用できる日時  
▽2月23日(月)～27日(金) 午後6時～9時

▼開催日 3月1日(日)  
▼場所 五色台運動公園「アスパ五色」体育館アリーナ  
▼参加資格 市内に在住または在勤、在学の人。中学生以下は、保護者の同意が必要。

▼練習に必要なもの 体育館シューズ ※ラケット20本、シャトル数個は貸し出しできます。  
▼利用料 200円(1人)  
※中学生以下は無料

▼種別 左表のとおり  
▼申込締切 2月13日(金)

▼申込 甲・問 市体育保健課  
電話 24-7632

大会名	種別(全てダブルス戦) チームの要件	募集数	参加費
交流大会	<b>混合ダブルスの部</b> 高校生以上の男女各1人によりチームを編成。	12組(先着)	1組 1,000円
	<b>スポーツクラブ21の部</b> スポーツクラブ21ひょうご事業により設立された地域スポーツクラブ単位のチーム。年齢・男女制限なし。バドミントン経験が1年未満であること。	20組(先着)	1組 1,000円
	<b>ふれあいの部</b> 中学生以下(小学4年生以上)1人と、社会人1人でチームを編成。	8組(先着)	1組 500円
チャンピオンシッパ大会 ※最強ヘア決定	<b>男子の部</b> 高校生以上でチームを編成 ※経験年数などは問わない	20組(先着)	1組 1,000円
	<b>女子の部</b> 高校生以上でチームを編成 ※経験年数などは問わない	20組(先着)	1組 1,000円

エコステーションへの

持ち込みルールを守りましょう！

エコステーションに持ち込まれるごみの中に、大型ごみの収集日に、明らかに市では処理できないものが出され、管理している町内会や周辺の住民が困っています。

決められた日以外のごみ出しは、周辺住民の迷惑になりますので、もう一度、正しい出し方をチェックしましょう。

大型ごみで出せるもの、出せないもの

出せるもの	指定ごみ袋(大)に入らない大きさのもの ※下記のものを除く	
出せないもの	リサイクルが義務付けられている家電4品目(エアコン、テレビ、冷蔵庫、洗濯機)	指定引取場所へ自己搬入するか家電小売店へ
	危険物・処理困難物等(ガソリンやバッテリー、タイヤ、農機具、建設廃材など)	専門業者へ
	スプリング入りのマットレス：処理が特殊 事業系一般廃棄物	自己搬入(奥畑の粗大ごみ処理場)するか市の有料収集で 自己搬入するか許可業者へ

▼収集日以外の日に出されていた例



▼市で処理できないものが出されていた例



問 市環境整備課 (本庁舎)  
電話 24-7607

リサイクル教室  
参加者を募集！

あなたも紙バックでリサイクル、素敵な小物入れを作ってみませんか。



▲昨年度の作品

**日時** 2月28日(土)、3月1日(日) 午後1時30分～(約2時間)  
**場所** リサイクルセンター みつあい館(2階)  
**参加費** 1人200円(材料費込み) ※参加当日に集金  
**定員** 両日とも20人  
**申込・問** 同センターみつあい館 電話 26-1153

夢あるくらしのパートナー



淡陽信用組合

理事長 藤 勝

本店/洲本市栄町一丁目3番17号 TEL.0799(22)5555(代)  
店舗 淡路地域18カ店 阪神地域4カ店 播磨地域7カ店

広告



### 催し

#### 第2回市民人権研修会

- ▼日時 1月23日(金)午後2時〜
- ▼場所 市立人権文化センター (桑間)
- ▼内容 「女性と人権〜これまで・今・これから〜」(望月慶子・県男女共同参画推進員)
- ▼定員 50人(先着順)
- ▼申請 市立人権推進課(北庁舎) ☎22-2580(直通)
- ▼市立人権文化センター ☎22-11282

#### 五色中央公民館公民館映画祭

- ▼日時 2月7日(土)午後2時〜
- ▼場所 五色文化ホール (五色庁舎3階)
- ▼上映映画 明日への遺言
- ▼入場料 無料
- ▼五色中央公民館 ☎33-1930

#### ピアニスト田尻洋一 ファミリーピアノコンサート

- 子ども(0歳から入場可)が楽しめるステージと、名曲や大曲を奏でる本格的なピアノステージの2部で構成するコンサートです。
- ▼日時 2月1日(日)午後2時〜
- ▼場所 文化体育館
- ▼文化ホール「しばえもん座」
- ▼内容(演奏) ①ファミリーステージ：華麗なる大円舞曲(シヨパン)ほか ②クラシックステージ：主よ、人の望みの喜びよ(バッハ)ほか
- ▼入場・チケット料金  
▽大人 2,000円  
▽高校生 1,000円  
▽小中学生 500円  
※小学生未満の子どもは大人1人につき2人まで無料、3人目から500円が必要
- ▼チケット販売所 文化体育館 五色中央公民館、五色図書館 文化体育館 ☎25-13321

#### 淡路美術協会会員展

- 洋画や日本画など、5部門の会員作品を展示します。
- ▼日時 2月6日(金)〜8日(日) 午前10時〜午後5時(最終日は午後4時まで)
- ▼場所 洲本市民工房 3階ギャラリー

#### 入場料 無料 洲本市民工房 ☎22-13322 ボランティアガイドによるツアー

- ①水軍の城「洲本城」ツアー  
国指定史跡、水軍の城「洲本城」を案内するツアーです。
- ▼コース 文化史料館↓三熊山・洲本城↓文化史料館
- ▼開催日 2月1日(日)・15日(日)
- ②映画「北の零年」  
「ここから始まるツアー」  
映画「北の零年」に登場した稲田家ゆかりの場所を案内するツアーです。
- ▼コース 文化史料館↓お登勢の像↓大浜公園↓静内の庭↓寺町、厳島神社↓洲本八幡神社↓洲本温泉足湯↓文化史料館
- ▼開催日 1月25日(日)、2月8日(日)・22日(日)
- ①、②共通  
▼集合・解散場所 文化史料館  
▼時間 午前10時〜正午  
▼参加費 無料 ※予約不要

#### 第2回かくえき寄席 銀瓶・つく枝二人会

- 落語を通じて精神障害について理解を深めます。
- ▼日時 2月21日(土) 午後1時30分〜4時
- ▼場所 総合福祉会館

#### 「やまて会館」3階 出演 笑福亭銀瓶、桂つく枝ほか

- ▼入場料 一般参加者は賛助会費として500円
- ▼後援 洲本市ほか
- ▼NPO法人・各駅停車 ☎26-1367

### 募集

#### 小・中・特別支援学校 非常勤職員(初任教員研修)

- 県教育委員会では、県内の市町組合立小・中・特別支援学校(神戸市を除く)の非常勤講師(初任教員研修)を募集します。
- ▼勤務内容 初任者研修に係る授業の補充
- ▼報酬など ▽報酬 1時間あたり2,790円
- ※金額は平成20年度現行のため、変更の可能性あり。
- ▼交通費 支給限度額の範囲内で実費支給
- ▼資格 希望する校種の教育職員免許法に定める小・中・高等学校教諭普通免許法の所持者か、平成21年4月1日まで取得できる見込みの人。
- ▼願書受付 2月2日(月)〜3月19日(木)必着
- ▼受付・問 市教育委員会 学校教育課

#### 第29代クイーン淡路

- 淡路島の観光をPRするクイーン淡路を募集します。
- ▼募集人数 2人
- ▼応募資格 淡路島の在住または勤務する人や、淡路島出身か縁故がある島外在住者で、平成21年4月1日現在、満20歳以上の未婚の女性。
- ▼募集締切 2月6日(金)
- ▼応募方法 履歴書に身長、体重、趣味、特技、家族構成を明記のうえ、正面上半身カラー写真(サービスサイズ)と応募動機を書いたものを郵送か持参して左記へ。
- ▼任期 4月から1年間
- ▼申請 洲本市観光協会 ☎22-742-7656-002
- ▼7 洲本市港2番43号

#### 第45回洲本市民体育大会 「みんなで元気アップ!市民ウォークの集い」参加者

- ▼開催日 3月8日(日)
- ▼場所 洲本第一小学校(集大巨)〜三熊山自然散策コース
- ▼参加資格 健康な人、小学校4年生以上は2人以上のグループで(3年生以下は

保護者同伴)。

▼参加費 無料

▼申込締切 2月25日(水)

▼申込方法 参加する人の住所、氏名、学校、電話番号を明記のうえ、郵便はがきかフアックスで次へ。

申・岡洲本市野外活動協会事務局・武田好文さん ☎ FAX 22-2337 〒656-0005

3 洲本市上物部2-9-19



### パブリックコメントを募集します!

市では、平成21年度から3か年の「介護保険事業計画」と「老人保健福祉計画」の策定を進めています。

計画の策定にあたり、委員会での審議とアンケート調査の結果を踏まえ、計画の素案をとりまとめましたので、この計画(素案)に対し、市民の皆さんから意見をお聞きする「パブリックコメント」を募集します。

同計画は、市公式サイトのほか、みなと元気館(健康福祉館)、五色庁舎(窓口サービス課)、由良支所でも閲覧できます。

なお、寄せられた意見につきましては、後日、市のホームページなどで公表する予定です。

### ▼募集期間

1月中旬〜3週間程度

▼提出方法 郵送、FAX、電子メール、窓口持参

岡市介護福祉課(みなと元気館) ☎ 22-9333 (直通)

### 児童手当(特例給付)を振り込みます!

平成20年度2月期の児童手当(特例給付)を、次の期日に指定の金融機関口座に振り込みます。

▼振込日 2月13日(金)(平成20年10月〜平成21年1月分)

岡市福祉課(みなと元気館) ☎ 22-3332 (直通)

### 入札参加資格

#### 申請を受け付けます

市が発注する建設工事などの入札への参加を希望する人の「入札参加資格申請」を次のとおり受け付けます。

▼申請項目 ▽建設工事 ▽測量などのコンサルタン

ト ▽物品購入

▼申請期間 2月2日(月)〜13日(金)

▼有効期間 平成21年度、22年度

▼申請書類の配布場所 市管財課窓口(南庁舎1階)

※市ホームページからダウンロードできます

### ▼受付場所 管財課

(郵送による申請も可)

申・岡市管財課(南庁舎) ☎ 24-7627 (直通)

### 労働力調査にご協力を!

総務省統計局では、2月から市内物部1丁目の一部世帯を対象に、労働力調査を実施します。調査は市が推薦した調査員が行いますので、対象となった世帯は、ご協力をお願いします。

なお、個人の秘密は厳重に守られ、統計目的以外に使用されることはありません。

岡▽市総務課(本庁舎) ☎ 22-7067 (直通)

▽県統計課 ☎ 078-362-4127

### 優良運転者「金正賞」表彰申請

▼表彰基準 洲本市民の人で、

2月1日現在、交通安全協会の会員であり、過去5年間無事故無違反の人で、次の受賞要件を満たす人。

▼受賞要件 ①営業用自動車 : 金賞受賞後、3年以上経過していること(平成18年2月1日以前の受賞者) ②自

家用自動車 : 金賞受賞後、5年以上経過していること(平成16年2月1日以前の受

賞者) ③原付自転車 : 金賞受賞後、10年以上経過していること(平成11年2月1日以前の受賞者)

▼受付期間 2月1日(日)〜28日(土・日・祝日を除く)

岡洲本交通安全協会事務局 ☎ 22-1578

本四道路通行料 ETC無線通行車両限定割引実施中

休日(土日祝日)昼間割引

▼対象車種 軽自動車、普通車

▼割引率 午前9時〜午後5時 ↓ 50%

▼割引期間 9月27日まで

平日夜間・深夜割引

▼対象車種 中型車、大型車、特大型車

▼割引率 ▽午後10時〜午前零時 ↓ 30%

※(淡路島発着は島内区間のみ割引対象)

▽午前零時〜4時 ↓ 50% (淡路島発着は島内区間50%)

高外区間20%)

▼割引期間 9月30日まで

岡県県土整備部道路計画課 ☎ 078-362-3518

### 関西看護医療大学・図書館 一般の人へ貸出を開始

関西看護医療大学(淡路市志筑)の図書館では、一般の

人が利用できるサービスを開始しました。

▼対象 島内在住者か島内事業所で勤務する20歳以上の人

▼利用時間 平日(月〜金)の午前9時30分〜午後6時

▼利用内容 図書・雑誌の閲覧、複写、蔵書の検索

▼利用方法 身分証明書を持参し、入館時に受付表に記入。岡同大学図書館 ☎ 0799-60-1236



### 身体障害者生活支援センター 移動相談(無料)

▼日時 1月30日(金)

午後1時30分〜3時30分

▼場所 みなと元気館(3階) 岡同センター(フロアラサもと) ☎ 22-5444

### 司法書士による 無料法律相談会(予約不要)

▼日時 2月14日(土)

午前10時〜午後5時 ※受付最終は午後4時30分

▼場所 市役所北庁舎 (第1会議室)

▼共催 兵庫県青年司法書士会ほか

岡市人権推進課(北庁舎) ☎ 22-2580 (直通)

## 2月の無料相談



下記以外の相談は、「市民便利帳」でご確認ください。

### ■法律相談（予約制）

▽日時 4日(水)、18日(水)

▽場所 市役所北庁舎

**予約** 市人権推進課(北庁舎)  
☎22-2580(直通)

### ■行政相談

▽日時 10日(水) 13:15～15:00

▽場所 市役所北庁舎

**問** 市人権推進課(北庁舎)  
☎22-2580(直通)

### ■法律・人権・行政相談

▽日時 18日(水) 13:30～15:00

▽場所 五色中央公民館

**問** 市窓口サービス課(五色庁舎)  
☎33-0161(直通)

### ■年金相談・ねんきん特別便相談（予約制）

▽日時 20日(金) 10:30～15:30

▽場所 文化体育館

**問** 市市民課(本庁舎) ☎22-3321(代表)

### ■司法書士による相談

(予約不要・当日先着4人)

#### ◆法律・登記相談

▽日時 17日(水) 10:00～12:00

▽場所 県洲本総合庁舎

#### ◆多重債務者相談

▽日時 23日(月) 10:00～12:00

▽場所 県洲本総合庁舎

**問** 司法書士野口泰嗣事務所 ☎26-3123

### ■行政書士による相談（予約制）

▽内容 農地法関係、相続、契約関係

▽日時 9日(月) 13:30～15:30

▽場所 県洲本総合庁舎

**問** 相談会代表・井筒好信行政書士  
☎0799-62-4681

### ■こころのケア相談（予約制）

▽日時 10日(水) 14:00～16:00

▽場所 県洲本総合庁舎

**予約** 県洲本健康福祉事務所 ☎26-2064

### ■テレビ電話による法律相談（予約制）

▽日時 毎週、平日木曜日 13:00～15:00

▽場所 県洲本総合庁舎

**予約** 淡路さわやか県民相談室  
☎0120-36-7830

### ■教育相談（予約制）

▽日時 9日(月) 13:00～15:00

▽場所 県洲本総合庁舎

**予約** 県淡路教育事務所 ☎22-4152

### ■女性問題面接相談（予約制）

▽日時 20日(金) 13:00～16:00

▽場所 県洲本総合庁舎

**予約** 淡路さわやか県民相談室  
☎0120-36-7830

### ■宅建協会淡路支部による不動産相談

▽日時 10日(水) 13:00～16:00

▽場所 宅地建物取引業協会淡路支部事務所

**予約** 同事務所(栄町2丁目) ☎24-0088

### ■建築士事務所協会による住宅の耐震相談

▽日時 19日(水) 13:30～15:30

▽場所 県洲本総合庁舎

**予約** 同相談会代表・辰岡建築設計事務所  
☎22-0333

## 2月の健康カレンダー



健康増進課 健康福祉館「みなと元気館」 ☎22-3337

### 母子健康手帳交付

内 容		と き		場 所
母子健康手帳交付 妊婦相談 (個別)	洲本会場	5日(木)、12日(木) 19日(木)、26日(木)	10:00～11:00	みなと元気館2階 ☎22-3337
	五色会場	12日(木)、26日(木)	13:30～17:00	五色庁舎 ☎33-1922

### 乳幼児健康診査・相談 (対象者には個別で通知)

☎22-3337

事業名	対 象	と き	受付時間	場所
乳児健康診査	H20年10月生	19日(木)	12:45～13:15	みなと元気館2階
7か月児相談	H20年7月生	25日(水)	9:30～9:50	
10か月児健康診査	H20年3月生	5日(木)	12:45～13:15	みなと元気館2階
1歳6か月児健康診査	H19年6月生	26日(木)	12:45～13:15	
2歳児相談	H18年11月生	18日(水)	13:00～13:15	みなと元気館2階
3歳児健康診査	H17年11月生	12日(木)	12:45～13:15	

### その他の相談 (要予約)

☎22-3337

内 容	と き		場 所
すくすく子育て相談	13日(金)	9:30～11:00	みなと元気館2階
こころの相談	5日(木)	13:30～	五色健康福祉総合センター
歯科相談	25日(水)	13:00～15:00	みなと元気館
筋力アップサークル	4日(水)	9:30～	五色トレーニングセンター
	26日(木)	9:00～	
	18日(水)	9:00～	みやまホール(雨天時は五色トレーニングセンター)
	5日(木)、12日(木)、19日(木)	9:30～	みなと元気館
	26日(木)	9:00～	

### 洲本図書館 ☎22-0712

- いっしょにおはなし会 (0～3歳児対象)  
4日(水)・21日(土) 11:00～
- おはなし会 (3～6歳児対象)  
14日(土)・28日(土) 14:00～
- もっとおはなし会 (小学生対象)  
14日(土)・28日(土) 14:30～
- おりがみ教室  
7日(土) 14:00～
- つくってあそぼう!  
15日(日) 14:00～  
※つくってあそぼう!は、定員40人。  
参加申込は前日まで。

### 五色図書館 ☎32-1693

- おはなし広場 (“おはなし隊”による絵本・紙芝居の読み聞かせ)  
21日(土) 13:30～
- おひぎのうえのおはなし会 (3歳ぐらゐまで対象)  
12日(木)、26日(木) 10:30～
- えるる倶楽部 10:30～  
※参加申込は不要  
(絵本・紙芝居の読み聞かせ)  
1日(日)、7日(土)、8日(日)、  
21日(土)、22日(日)、28日(土)

## 2月の図書館だより



### ●開館時間●

10:00～18:00

### ●2月のカレンダー●

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

■両図書館休館日

■洲本図書館休館日

■五色図書館休館日

※五色図書館では、蔵書点検期間のため2月13日(金)～19日(木)は休館します。

※洲本・五色図書館の新着情報は、洲本市立図書館ホームページ(<http://www.library.city.sumoto.hyogo.jp>)でご覧いただけます。また、洲本・五色図書館窓口では、新着図書案内(チラシ)を配布していますので、あわせてご利用ください。

## 夢工房体験メニュー ☎33-1540

**ビーズ教室** 1/27(火)・2/10(火) (10:00～)

●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前

**エッグクラフト教室** 1/27(火) (13:30～)

●料金▶2,500円(材料費込) ●締切3日前

**シャドーボックス教室**

1/28(水)・2/11(水・祝) (10:00～)

●料金▶1回体験コース:3,000円(材料費込)

初級～上級コース: 800円(材料費別)

●締切3日前

**料理教室** 1/28(水) (10:00～)

●料金▶1,500円程度(材料費込) ●締切3日前

**とんぼ玉づくり体験** 2/7(土) (10:00～)

●料金▶2,000円～(材料費込) ●締切3日前

**シルバークレイ教室** 2/10(火) (13:30～)

●料金▶2,500円～(材料費込) ●締切3日前

**御殿手まりづくり教室**

2/11(水・祝) (13:30～)

●料金▶1日体験コース:1,800円(キット代込)

基礎コース:1,400円(キット代別)

●締切1週間前

**エコクラフト教室** 2/14(土) (10:00～)

●料金▶1,500円(材料費込) ●締切3日前

**和布おひな様づくり体験**

2/15(日) (13:30～)

●料金▶2,000円(材料費込) ●締切前日

●体験料／1,700円  
 (材料費「短冊掛」が別途必要)  
 ●と き／1月31日(土)  
 午後1時30分～  
 ●と き／2月13日(金)  
 午前9時～午後1時  
 ●対象／先着100人(要予約)  
 ●G O O D ドーム ☎33-0343  
 ●臨時休園日のお知らせ  
 1月20日(火)・22日(木)の3日間、メンテナンスのため公園全施設を休館します。

## 夢工房・体験参加者募集

短冊おひな様づくり体験

和紙で作ったおひな様を短冊で飾ります。



## ウェルネス通信

ウェルネスパーク五色  
 [高田屋嘉兵衛公園]

<http://www.takataya.jp/>

●と き／2月11日(水) 午後1時30分～  
 ●体験料／1,000円(材料費込)  
 ●クサネとケナフの染色体験  
 水色と黄色に染まります。  
 ●と き／2月14日(土)  
 午後1時30分～  
 ●体験料／2,500円(材料費込)  
 ●夢工房 ☎33-1540  
**G O O D ドーム無料開放**  
 グラウンドゴルフ利用者に限り、G O O D ドームを無料で開放します。  
 ●と き／2月13日(金)  
 午前9時～午後1時  
 ●対象／先着100人(要予約)  
 ●G O O D ドーム ☎33-0343  
 ●臨時休園日のお知らせ  
 1月20日(火)・22日(木)の3日間、メンテナンスのため公園全施設を休館します。

## 文化体育館トレーニングルームからご案内

2・3月度運動教室 **受付中**  
**1回無料体験**

◆体験期間 2月2日(月)～7日(土)  
 体験希望日前日までに予約のうえ、ご参加ください

16歳以上の教室		
いきいき体操教室	2日(月)	13:30～15:00
ゆっくり太極拳教室	2日(月)	10:30～11:30
ヨガ教室	5日(木)	18:30～19:30
	5日(木)	19:45～20:45
健康癒し教室	6日(金)	13:30～14:30
	5日(木)	13:30～14:30
ダンスミックス教室	6日(金)	19:30～20:30
	7日(土)	13:00～14:00

子供教室		
はつらつ元気っ子クラブ(4～6歳)	2日(月)	16:00～17:00
M&Mキッズダンスクラブ(小学1～6年生)	5日(木)	17:15～18:15

## ◆トレーニングルーム利用者募集中◆

利用種別	利用料金 (税込み)	有効期限	利用可能施設	
			マシンジム	スタジオ
定期利用	4,000円	1か月	○	○
都度利用	600円	1日	○	×

☎☎ 文化体育館トレーニングルーム ☎22-6726  
 [休館]火曜日 [平日]10:00～21:00 [土日祝]10:00～18:00

## 県営住宅入居者を募集します!

- ◆募集期間 1月23日(金)～2月5日(木)
- ◆収入基準 ▽収入月額が20万円以下  
 (裁量階層世帯は26万8千円以下)
- ◆申し込みに必要な書類  
 ①住民票 ②所得証明書 ③源泉徴収票(平成20年分)、  
 ④健康保険証(写) ⑤その他必要な書類

団地名	構造	建設年度	室番号	間取り	家賃	所在地	人数要件
洲本宇原鉄筋2号棟	鉄筋5階建	昭和48年	401	3DK	12,100～25,700円	宇原755-1	2人以上
			505	3DK	12,100～25,700円		
洲本宇原鉄筋3号棟	鉄筋5階建	昭和48年	505	3DK	13,700～29,500円		
洲本宇原鉄筋5号棟	鉄筋5階建	昭和49年	505	3DK	16,700～36,700円	上加茂72-1	
洲本上加茂鉄筋3号棟	鉄筋5階建	昭和53年	302	3DK	16,700～36,700円	上加茂72-1	
五色広石鉄筋1号棟	鉄筋3階建	昭和56年	101	3DK	17,400～38,300円	広石中235-2	3人以上
			105				
			106				
			105				
五色広石鉄筋2号棟			206				
			301				
五色都志鉄筋	鉄筋4階建	平成7年	104	1DK	15,300～33,500円	都志285-8	単身可能 シルバー ハウジング
			305				

※夫婦2人の合計年齢が80歳未満の世帯は、人数要件3人以上の団地に申し込みできます。

☎☎ ▽市都市計画課(本庁舎2階) ☎24-7612(直通)  
 ▽窓口サービス課(五色庁舎1階) ☎33-1921(直通)

# 全校生が一輪車に乗れます!

## 洲本市立中川原小学校



▲運動会で一輪車の演技を披露する子どもたち

3年前から運動会の新種目として一輪車演技を披露し、大いに会場を沸かせています。一輪車は、日本宝くじ協会が、子どもたちの体力づくりを目的に、昭和56年から全国の小学校へ寄贈を開始。平成元年度に、学校教育活動の基本となる学習指導要領の第3・4学年の体育の授業に例示され、一輪車を導入する小学校が増えてきました。本校では本年度、PTA廃品回収で得た資金により一輪車10数台購入。56人の全児童一人ひとりの体に合わせて1台ずつ割り当てることができました。子どもたちは、休み時間や放課後、体育の授業で、検定表にあわせて楽しみながら練習に取り組んでおり、3年生以上がその成果を9月の運動会や10月の福祉施設でのアトラクション演技として披露。地域の皆さんなどから喝采をいただきました。

本校では、3年前から運動会の新種目として一輪車演技を披露し、大いに会場を沸かせています。一輪車は、日本宝くじ協会が、子どもたちの体力づくりを目的に、昭和56年から全国の小学校へ寄贈を開始。平成元年度に、学校教育活動の基本となる学習指導要領の第3・4学年の体育の授業に例示され、一輪車を導入する小学校が増えてきました。



▲授業の休み時間に練習する子どもたち



▲盲老人ホームふくろうの郷ふれあいまつりで披露する子どもたち

# 「いのちの学習推進月間」で学ぶ命の大切さ

## 洲本市立安乎小学校



本校では、毎年11月を「いのちの学習推進月間」と位置づけ、性教育や防犯教育、障害者理解教育に積極的に取り組んでいます。今年度は、地域の皆さんや関係機関の協力を得ながら体験学習の時間を多く取り入れました。1・2年生は、老人クラブの皆さんと昔の遊びを通じて交流。3年生はオープンスクールで、社会福祉協議会の職員から操作方法の説明を受けながら車いすを体験しました。4年生は、青少年赤十字提供プログラムによる点字学習を実施。指導者の皆さんに教わりながら、点字の文章を打ち上げました。5年生は、「まちの子育てひろばプレママ&ベビーくらぶ」へ参加し、慣れない手つきながらも赤ちゃんとの触れ合い体験をしました。6年生は、淡路ふくろうの郷でケーキ作りなどを通じて高齢者や障害者と交流し、後日、本校で給食の試食や園工、学校見学など楽しい時間を過ごしました。

子どもたちは、それぞれの体験学習を通じ、命の大切さや共に生きる喜びなどを学びました。

本校では、毎年11月を「いのちの学習推進月間」と位置づけ、性教育や防犯教育、障害者理解教育に積極的に取り組んでいます。今年度は、地域の皆さんや関係機関の協力を得ながら体験学習の時間を多く取り入れました。

1・2年生は、老人クラブの皆さんと昔の遊びを通じて交流。3年生はオープンスクールで、社会福祉協議会の職員から操作方法の説明を受けながら車いすを体験しました。4年生は、青少年赤十字提供プログラムによる点字学習を実施。指導者の皆さんに教わりながら、点字の文章を打ち上げました。

5年生は、「まちの子育てひろばプレママ&ベビーくらぶ」へ参加し、慣れない手つきながらも赤ちゃんとの触れ合い体験をしました。6年生は、淡路ふくろうの郷でケーキ作りなどを通じて高齢者や障害者と交流し、後日、本校で給食の試食や園工、学校見学など楽しい時間を過ごしました。

子どもたちは、それぞれの体験学習を通じ、命の大切さや共に生きる喜びなどを学びました。



淡路ごちそう館 **御食国** (みけつくに)

広告

★御食国の持帰り弁当・オードブル  
 1,500円税込よりご予算に応じてお献立。  
※ご注文は前日までをお願いいたします。  
 (オードブルは4名分より承ります)

メインホールで貸切パーティーを!  
50名~200名まで各種パーティーにご利用いただけます。

歓迎宴会・法事などの会食。  
**大切なお客様のおもてなしに。**

御食国おまかせコース  
 お一人様 ¥3,500より

法事会席コース  
 お一人様 ¥5,000より

<定休日> 毎週水曜日  
(水曜日が祝日の場合は営業、8月は無休で営業します。) TEL 26-1133

淡路島、由良出身の作者が描くコミックス

# 由良

ゆらカラズ

# COLORS

藤堂裕

広告

単行本第2巻 **発売中!!** 発行: 少年画報社

# 全国中学生人権作文コンテスト 由良中・山本さんが法務事務次官賞

豊かな人権感覚を身につけてもらうことを目的に、法務省などが募集していた「第28回全国中学生人権作文コンテスト」で、由良中学校2年生の山本捺美さんの作品「人との接し方」が法務事務次官賞を受賞しました。

コンテストには、過去最多の86万6269人が応募。山本さんの作品は、県の最優秀賞（4編）に選ばれ、全国大会に進んだ作品の中から内閣総理大臣賞など（8編）に次ぐ賞に輝きました。山本さんの作品を全文紹介します。

## 『人との接し方』



私の住んでいる町には、電車がありません。バスも、便が1時間から2時間に1回などとても少ないので不便です。だから、私はあまり、バスや電車などのマナー違反をしている人を見かけたときがありません。

この前、家族で出かけたときに電車を使うことになりました。私たち家族が、電車に乗ったときは、もうすでに満員で座席は一つも空いていませんでした。私は背が低くて、つり革には届くか届かない

かだったし、満員だったので、近くにあった乗車出入口の手すりにつかまっていました。どこから乗ったのか、誰が見てもチャラチャラしているといえるような、高校生ぐらいの女の人が、優先座席に座って、耳にイヤフォンをつけ、携帯電話をさわっていました。優先座席は、お年寄りや体の不自由な人、妊婦の人たちの特別な席です。しかしこのチャラチャラとしている女の人は、顔色もとても良く、まったくどこも悪くなさそうなのです。私は、この女の人がどうして優先座席に座っているのか不思議に思っていました。

しばらくして、たくさんの荷物と、杖を持った一人のおばあさんが乗ってきました。おばあさんは空いている席がないかあちらこちらを見回していました。あきらめ、あの女の人が座っている座席のすぐ横の手すりにつかまりま

した。電車が大きくゆれ、そのたびにおばあさんがよろよろと杖にもたれかかりました。そのそばで私は危ないなあ、あの女の人に何も言えない私は情けないなあなど、いろいろな思いを抱きながら、見続けていました。それでも優先座席に座っているあの女の方は下を向いたまま横にいるおばあさんに、座席をゆずろうとはしません。すると口々に周囲の人たちが、

「あの子、まだ若いんだから、おばあさんに席をゆずってあげればいいのにねえ。」

「ほんとねえ。あの子には思いやりつてもいけないのかしら。」

などと、こそこ話しているのが聞こえました。あの女の人にも十分聞こえそうなら、いや、あの女の人に聞かせるように周りの人たちは口々に話しているのだろうと私は思いました。それでも、あの女の人は、おばあさんに座席をゆずろうとしないのです。今でいうKY。空気がよめない子なんだなあとは思いました。すると女の人の横に座っていたおばあさんが、

「ねえーあなた、そちらのおばあさんに座席をゆずってあげなさいよ。優先座席は、お年寄りや体に障害を持った人たちのために作られた座席でしょう。おばあさん、こんなに荷物、持っておられるのよ。ねえ、ほら。」

と少し厳しい口調で、女の人に言

いました。私は、こんな大人の人のあこがれます。とても尊敬できる人だなあと思いました。すると、乗客の冷たいまなざしが、みな、その女の人に向けられました。女の人は何も言えずに、目に涙をたくさんため、じつとうつむいたままでしたが、やがてそろそろ立ち上がりました。そして、おばあさんに席をゆずろうとして立ち上がり、一歩足を踏み出した時、私は「はっ。」と思わず声を出してしまいました。これまでのざわめきも一瞬のうちに消えました。この女の人は足が不自由だったので、左足を引きずり、よろよろとしながらあわてて逃げるように次の駅で降りました。電車の中は静まりかえってしまいました。さっき注意をしたおばあさんは、気まずい表情をして、うつむいたまま黙ってしまいました。

しかし私は、おばあさんのとつた行為や発言は必ずしも悪いことではないと思います。おばあさんのことを考えて、周囲の思いを代弁

して、おばさんなりの良心に従って行動したことは、無関心・不干涉の現代においては大変意義のあることではないかと思いました。では、おばあさんはどうすれば良かったのか、あるいはどうすれば、女の人は傷つかずにすんだのだろうか、「思いやりを持って人と接するということ」はどういうことだろうか。

それは相手の気持ちを考えた行為や言葉かけをし、決して自分の勝手な思い込みをしないで、行き違いが生じたときにはすぐに反省し軌道修正をすることだと思えます。もちろん優先座席云々に関係なく座席をゆずるということは当然すぎる良識ですが、私は、この場にいたことで、思い込みや決めつけ、先入観は、お互いを傷つけることになるということを知りました。たとえ自分の良心に従った行動が思わぬ結果を招いた場合でも、すぐに反省をし軌道修正をすることが大切だということ学びました。

## 第50回水道週間協賛賞

（日本水道新聞社など主催、厚生労働省後援）

小学校高学年図画の部  
【入選】



高橋 徹明君  
（洲本第三小学校6年生）





## 犯罪の未然防止へ

鮎原セーフティーネット 会員の車に防犯ステッカー

連れ去りなど犯罪に巻き込まれる危険性が高い子どもたちの安全を守ろうと、鮎原セーフティーネット（中田洋光会長）が、このほど防犯ステッカー30枚を作製。鮎原小学校で12月24日、「防犯パトロール実施中」と書かれたステッカーを車に張り付け、犯罪を未然に防ぐ活動を始めました。同グループは、子どもを狙った犯罪が全国的に多発しているの



を受け、防犯や防災、交通安全など、より効果的な啓発活動に地域全体で取り組もうと、平成19年12月に結成。小学校やPTAなどと連携しながら、登下校時の見守り活動や会報紙を発行し、空き巣注意などを呼び掛けています。この日は、同グループ役員が鮎原小学校児童にステッカーを披露。地区内の通学路などには、防犯を呼び掛けるオリジナルの看板も設置されました。

## プロを夢見る野球少年に

阪神タイガース選手が技を伝授



淡路市の淡路佐野運動公園野球場で12月14日、プロ野球阪神タイガース選手が小学生に直接指導する少年野球教室が開かれ、野球少年たちがあこがれの選手と交流し、夢を大きく膨らませました。教室には、島内外の17チーム約250人が参加。野球を通じて地域の活性化に取り組む「河平会」（河野佳史会

長）が毎年開催しています。教室では、赤星憲広外野手や福原忍投手、平田勝男二軍監督など11人がコーチ役を務め、子どもたちにバットの握り方やバッティングフォームを指導。手本を示しながらノックを行って、ゴロの捕球や足の運び方をアドバイスしました。

教室に先立ち、シーズン盗塁数に応じて、毎年全国の福祉施設などに車いすの寄贈を行っている赤星選手から市教育委員会にサイン入り車いす1台が寄贈され、三倉教育長に渡されました。また、この日はチャリティイベントも行われ、集まった募金の一部（約31万円）は本市のスポーツ振興に役立てられます。



## 生徒たちに待望の新校舎

洲浜中学校北校舎が完成



平成19年12月から改築工事を進めていた洲浜中学校の北校舎が完成し、12月25日に同校で竣工式が行われ、

関係者などが生まれ変わった新校舎の完成を祝いました。

鉄筋3階建ての旧校舎は、昭和39年に完成。老朽化が著しく、平成18年の耐力度調査で危険建築物と判断され、建設に着手していました。

新校舎の総事業費は、約3億7,000万円、鉄筋2階建て、一部鉄骨造りの延べ床面積約1,560平方メートル。普通教室のほか、特別支援教室や多目的スペースなども設けられています。

## にぎやかに年越し祝う

ニューイヤーフェスティバル2009



新年の幕開けを祝うイベント「ニューイヤーフェスティバル2009」が31日深夜から元日未明にかけ、市内中心商店街や神社など6会場で行われ、年明けを待ちわびた大勢の人が続々と会場に詰め掛け、カウントダウンや鏡開きなどでにぎやかに新年を迎えました。

メイン会場の一つコモード56商店街では、年が変わる午前零時前、河内家菊水丸さんと来場者が「さん、にい、いち、ハッピーニューイヤー」と一斉にカウントダウン。新年の幕を開けた瞬間、クラッカーの音が鳴り響き、会場は歓喜に包まれました。また、ほんちおさむさんのジャズライブや、福餅まきで会場の雰囲気は最高潮に。一方、洲本八幡神社では、華やかな衣装をまとった踊りグループがよさこい踊りを披露。躍動感あふれる演舞が来場者を魅了しました。

## 力強く筆走らせ

夢工房で新春書き初め大会

ウェルネスパーク五色・夢工房で1月4日、新春書き初め大会が開かれ、集まった子どもたちは真っ白な半紙に向かい、



伸びやかな字をしたためました。書に親しいでもらいながら参加者同士の交流を深めてもらうと同工房が初めて企画。5年生に「世界平和」、6年生には「希望の年」の課題が出され、子どもたちは張り出された手本を見ながら、止めやはね、はらいなどに神経を集中。1時間ほどかけ、自信の1枚を書き上げていきました。



広報すもと

平成21年1月15日発行 【編集・発行】洲本市企画情報部秘書課

〒656-8686 洲本市本町三丁目4番10号 ☎22-3321(代表) <http://www.city.sumoto.hyogo.jp>

【人口】49,762 【男】23,714 【女】26,048 【世帯数】20,065 【1月1日現在・住民基本台帳による】